

楽しさいっぱい!

# 雪の動物園

今年も1月4日から3月1日の間の土日祝日に冬期開園「雪の動物園」を開催しました!雪の動物園は、冬期の動物の生態を知っていただきたいと、平成2年からスタートした「冬の観察会」が始まりです。平成17年から「雪の動物園」となり、たくさんの皆様にご来園いただいています。今回は雪の動物園の際の動物の様子や、イベントについてお話しします。



銀世界でじゃれあう  
アムールトラのこどもたち

## 冬が主役!の動物たち

動物園には、色々な種類の動物がいます。野生で生息している地域も、熱帯雨林から、極寒の地まで様々です。そのため、寒い時期にはそれぞれの過ごし方があります。

まずは、寒い地域に住んでいる動物達。アムールトラ、トナカイ、ユキヒョウなどが代表選手です。彼らにとっては、秋田の寒さなんてへっちゃら!むしろ元気になります。

特に去年の3月に生まれた、アムールトラの双子(アルルとミルル共にメス)は初めての雪におおはしゃぎ。展示場を走り回り、じゃれ回ります。

トナカイも冬は元気!夏はあまりの暑さに、いつもバテバテだった姿はどこへやら。足取りも軽く、展示場の中を走り回ります。



気持ちよさそうに雪の上に寝ころぶアムールトラ



走り回るトナカイ



おばあちゃんだけど元気なユキヒョウ

## 寒さが苦手な動物たちは?



「ほかほかハウス」でくつろぐミーアキャット



仲良しカンガルー組。外の雪景色をながめています。

次に、決して寒さに強いわけではない動物たちは一体どのように過ごすのでしょうか?

たとえば、ゾウはアフリカの暑い地方に住んでいますが、気温や天候を見ながら、冬でも外の展示場に出る場合があります。ゾウのような大きい動物は、ある程度の寒暖の差にも適応できるのです。また、室内にずっといては、運動不足になってしまいます。野生では通常ありえない、アフリカゾウと雪の組み合わせは、なかなかご覧いただけない光景です。

また、寒さにかなり弱い動物たちは、室内で過ごすことが多くなります。

新世界サル舎やインコ舎では、サッシなどを使って寒さをシャットアウトしたうえ、さらにヒーターなどを使って室内の温度を上げます。写真左上のミーアキャットの場合は、冬期に「ほかほかハウス」を設置します。寒い日は、この中に入って、くつろいでいるようなユーモラスな姿で、お腹を温めている光景を見ることができます。写真左のカンガルーも室内で過ごします。現在、オス1頭、メス3頭を飼育していますが、仲良くゆったりと暮らしています。そのほのぼのとした姿に、見る側も癒されます。

## 雪の中のまんまタイム

開園中のイベントとして、動物たちのお食事風景をご覧いただく「まんまタイム」を実施しました。エサを食べている様子だけでなく、写真のように、レッサーパンダが立ってエサをねだる姿や、アシカが飼育員の指示に従って手にタッチする様子など、楽しい場面もご覧いただきました。

また、ホンドフクロウが飛ぶ姿をご覧いただける、フクロウのフライト・トレーニングも久々の再開となり、時間になるとたくさんのお客様に集まっていただきました。ホンドフクロウは、飛ぶ時は、獲物に気づかれないように羽音を立てません。スーっとまっすぐに目の前を滑空する姿は迫力があり、同時に美しいものです。



フクロウのフライトトレーニング



アシカが手にタッチ!



飛ぶ姿が美しいホンドフクロウ



エサをおねだり中のレッサーパンダ

## あなたの夢は?

さらに上記のまんまタイムなどの他に、冬期みの特別イベントとして、「平成21年わたしのゆめ」と題し、みなさまの夢を色紙の絵馬に描いてもらい、展示しました。大人も子供も、みんなそれぞれいろんな夢があります。一部をご紹介します。

- 元気に、友だちとなかよくだのしく、1年間がんばりたいです。
- 宝くじが当たりますように。
- 海外旅行と出世
- 家族をふやして動物園へみんなで来る!
- 子供が健康に育ちますように。
- ピアノが上手に弾けるようになりますように。
- ディズニーランドにいきたい。
- 今年こそ彼氏ができますように。
- 動物も人もすべてが健康でありますように。



皆様の夢をいっぱい並べました!

皆さんの夢が叶うことをお祈りいたします。

今年も、雪の動物園へのたくさんのご来園をありがとうございました!

今年ご来園出来なかった方は、来年も開催予定ですので、是非おこしください!

## きになる! ミニQ&A クマの冬ごもり

大森山動物園ではツキノワグマを飼育しています。クマは冬に冬ごもりするイメージがありますが、実際にクマ達はどのようにしているのでしょうか?クマ担当の佐藤正飼育員に聞いてみました。



春が待ち遠しいな~

**Q. 大森山動物園のクマは冬ごもりしますか?**

**A. 今年の冬は、冬ごもりはさせませんでした。**

**Q. 普通は冬ごもりするイメージがあるのですが、何故させていないのですか?**

**A. 冬ごもり中に、騒音などで頻りに目が覚めてしまうと、体力を消耗してしまうことがあるからです。**

※クマの冬ごもり…ヤマネ、コウモリなどの外気温近くまで体温が下がる「冬眠」と区別して、「冬ごもり」と記載しています。

**Q. 冬ごもりしない場合、どのように過ごしますか?**

**A. 夏場より食欲が少し落ち、眠そうにして室内で過ごします。でも、天気の良い日は、外の展示場に出ています。**

**Q. 逆に冬ごもりさせる場合は、どのようにするのですか?**

**A. 秋にいっぱいエサを食べさせ、寒くなって眠そうな様子になったら絶食させ、室内にワラを入れ、静かに冬ごもりさせます。**